

日本数学教育学会の学会誌再編と年会費改定に関するお知らせ

平素より当学会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本学会では、2021年3月に、理事会に「財務健全化ワーキンググループ」を設置して、今後5年間を見据えた事業のあり方とその具体的方策を検討し、アクションプランを策定しました（詳細は、第104巻第9号、第10号巻頭言をご参照ください）。この一環として、2024年1月に「学会誌再編ワーキンググループ」を設置し、検討を重ねてまいりました。再編に向けた方向性等の途中経過については第107巻第1号、第2号でご報告いたしました。2025年6月の日本数学教育学会社員総会において、学会誌の再編が承認されましたので、ご報告いたします。それに伴いまして、2026年度より年会費を以下の通り改定いたします。

1. 学会誌『算数教育』と『数学教育』を統合し、『算数・数学教育』とし、年間6回の発行とします。
2. 実践研究推進部高専・大学部会誌を改編し、日本数学教育学会の学会誌として、『高専・大学 数学教育』を新設します。
3. 年会費を改定いたします。

会費納入規程

第1条 会員の会費は、学会の事業年度と同じく、毎年4月1日に始まり翌年3月31日までとする。

第2条 会員の年度会費を次のようにし、毎年度4月末までに納入するものとする。ただし、海外会員（海外への送付を希望する者）については、3000円加算とする。

正会員	準会員	学生会員	団体会員	学会誌の種類
11,500円	7,500円	3,200円	11,500円	「算数・数学教育」, 「数学教育学論究」 (注)
8,500円	5,500円	無料	8,500円	「算数・数学教育」(注)
7,000円	4,500円	4,500円	7,000円	「高専・大学 数学教育」

(注) 「高専・大学 数学教育」をさらに選択する場合には1,000円加算する。

第3条 正会員及び準会員、学生会員、団体会員には、日本数学教育学会誌を次表のように配布する。

学会誌の種類	発行月
「算数・数学教育」	奇数月発行
「数学教育学論究」	年2回発行(不定期)
「高専・大学 数学教育」	年1回発行(3月)

第4条 一旦納入された会費は払い戻ししない。

今後とも、当学会および学会誌への変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本数学教育学会
会長 清水 美憲